

＜本校の人権教育の目標＞

- 集団生活における生徒の人権感覚や人権意識を育成するとともに、自己の問題に気づかせ、その解決に自ら積極的に取り組む態度を育てる。
- 学校生活の中で、友だちの立場や気持ちを考え、思いやりの心をもって助け合い、励まし合っていく生き方の基本を身に付けさせる。

＜本校の人権教育の視点＞

- 1 人権感覚や人権意識をもって学校生活を送ることができる。
- 2 問題解決のため、主体的に行動することができる。
- 3 友だちの立場に立って物事を考え、協力することができる。
- 4 何が正しいかを冷静に判断し、行動することができる。
- 5 差別することなく、誰に対しても公正公平に接することができる。

## I 実践

### 1 実践テーマ

生徒の人権感覚や人権意識の育成

～体験活動の中での人間的なふれあいを通して平等や人権尊重を学ぶ～

### 2 実践内容

#### (1) コロナウイルス感染症との向き合い方について（令和2年度の取組）

##### ア 目的

コロナウイルス感染症の流行において、自分や身近な人が感染してしまった時のことを考える。その時にどのように接するかについて考え、よりよい関わり方についての意識を深め、相手や周囲のことも配慮した言動への意識を養う。

##### イ 活動内容

(ア) 「学級活動」：令和2年8月21日（金）6校時（各教室）

テーマ①コロナ禍で私たちが生活の中で大切にしていきたいこと

②もしも、友だちがコロナウイルスに感染してしまったら・・・

(イ) 「生徒総会」：令和2年8月28日（金）6校時（体育館）

議 事①スローガンの決定

②今年度の重点目標

③テーマについての各学級の発表・共有

(ウ) 「学級活動（話し合い活動）」：令和3年1月18日（月）1校時（各教室）

テーマ：もしも、自分がコロナに感染してしまったら

#### (2) いじめ撲滅宣言（今年度の取組）

##### ア 目的

いじめに関する河原子中の現状と正しい知識を共通理解し、いじめを撲滅するためにできることを考え、生徒一人一人のいじめ撲滅への意識を高める。

##### イ 活動内容

(ア) 生徒総会：令和3年5月21日（金）6校時

「いじめ撲滅宣言」を生徒全員で復唱し、何がいじめであるかを再確認した。

### 3 成果

コロナウイルスに感染した人が、周囲から責められて引っ越したり、命を落としたりするニュースを自分事として捉え、生徒が真剣に考える機会となった。

## II 今後の課題

昨年度同様、コロナウイルス感染症流行のため、例年実施している地域との交流活動を行うことができなかった。現在の状況や生徒の実態を捉え、生徒の生活に生かされる活動を検討していく。